

令和3年度「とおののしごと発見☆事業所説明会」に参加しました！

令和3年5月19日に遠野市主催の「とおののしごと発見☆事業所説明会」が開催され、市内の約30社がブースを構える中、遠野支署からも支署長と宮守森林官（私）が参加して森林管理署の仕事や森林、林業の魅力等について情報発信を行いました。

今回の対象は遠野市内の高校生で、約90人が参加しました。20分間の交流時間が4回あり、生徒達はそれぞれ関心のある企業のブースに足を運び、担当者から説明や質疑応答を受けて仕事に対する理解を深めていました。



市長の挨拶を真剣に聞く生徒達



イラストから現場の仕事をイメージする生徒達

遠野支署のブースには、全部で9人の生徒が訪問してくれました。親の仕事により林業に関心がある生徒や、自然が好きで、森林管理署に興味をもって来てくれた生徒達が多くいました。

支署長からは国土の2割を管理する林野庁の組織、様々な業務内容について説明を行い、私からは現場の最前線で働く森林官の業務内容についてイラストを用いて説明しました。地元への愛着心が強い生徒が多く、転勤が多い職場ということに驚く様子も見られましたが、せっかくの機会ですので、業界全般につい

て興味を持ってもらえればと思い、林業や木材産業が地球温暖化等の気候危機対策にも貢献していることや、林業の現場では様々な高性能林業機械が使われていること、自然の中で季節の移り変わりを肌で感じながら働ける魅力等、色々な話をさせていただきました。関心をもってブースに足を運んでくれただけあり、皆さん真剣に話しを聞いてくれました。

色々な仕事がある中で、これから自分に合った仕事を見つけていくと思いますが、今回の説明会がその一助になれば嬉しいです。



自然を相手にする仕事の面白さを熱弁する様子

（報告：宮守森林事務所 森林官 新井潤子）